

ここ数年、ことばや文化の多様性の大切さに社会の目も集まってきて、私たちの活動がますます意味を持つ時代になってきました。

今年は十周年記念行事として言語社会学の第一人者：鈴木孝夫先生の講演会や多文化交流のお祭を準備中。ともに活動するボランティアを常時募集中です→info@chikyukotobamura.orgへ！

★2013年度総会が6月15日に開かれます。

10周年となる2013年度の総会が6月15日に開かれます。全日本社会貢献団体機構の助成を受けた「在日ブラジル人子弟のためのポルトガル語副教材の作成と配布」プロジェクトをはじめ、たくさんの方が提案されます。会員のみなさまはぜひご参加の上、こんなことがことば村でできたらいいな、というアイデアなどお寄せください。

★「ことばのサロン」

5月：「アイヌ口承文芸の歴史と将来（仮題）」

日時：5月18日（土）話題提供 中川裕先生（千葉大学）

会場：慶應義塾大学三田校キャンパス南校舎 464 教室（正門を入ってすぐの建物です）

「アイヌ語千歳方言」を中心としたアイヌ語・アイヌ文化研究で金田一京助記念賞を受賞された中川裕先生を迎え、アイヌの人々が護り続けて来た口承文芸の今とこれからを話していただきます。

7月：「話しことばによるコミュニケーション能力の習得」

日時：7月6日（土）話題提供 原田英一先生（関東学園・ヴェルボトナル研究所）

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 予定

難聴や発達の問題で、話す能力を持ちながら声の出ない子どもたちへの発声発語をうながす効果的な方法について伺います。健常な人にとっても、「ことば」へのヒントが期待できそうです。

★6月会員総会&十周年特別講演会

6月15日（土）講演 鈴木孝夫先生（慶應大学名誉教授）

「世界共通語はなぜ不可能かーバベルの塔と『中間世界』としての文化」

言語学の第一人者で英語教育の論客、86歳にしていますますます弁舌さわやかな鈴木先生の講演。

笑いの絶えない話術もお楽しみください！

★ホームページ「世界の文字」「金子亨記念文庫」ぜひご覧ください！

会員の稲垣徹さん寄稿の「世界の文字」が毎月拡充中。初めて見る文字がたくさんありませんか？世界の文字をこれほどまとめて一覧できるページは他に無いはず。ぜひお楽しみください。

http://www.chikyukotobamura.org/muse/writing_systems.html

また、おとし急逝されたことば村顧問の金子亨先生を偲び、先生の個人HPをご遺族の了解のもとにことば村HPに移転し、先生が座長を務めてくださった言語学ゼミナールのレジュメなどとともに広く読めるようにしました。運営委員佐野彩さんが素敵なページに作ってくれました。

<http://www.chikyukotobamura.org/kaneko-tohru/index.html>

★ことば村ホームページ

<http://www.chikyukotobamura.org/>

活動は順次サイトで報告いたします。

★メールマガジン配信中！

毎月盛りだくさんの内容をお届けしています。

申込は—

<http://www.mag2.com/m/0000199577.html>